

『PCA hyper 会計シリーズ データ連携オプション』 Ver.1.0 Rev.6.17プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

SZR_2602

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ（アドオン）プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。

動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

◇「汎用データの受入」機能の改善

- 補助科目名・取引先名・セグメント名において長さのチェックは行わず、マスター自動登録時にマスター名の長さを超える部分をカットして登録できるようになりました。
- 0円の明細行が含まれていてもエラーにはせずに、該当の行を除外して受け入れられるようになりました。
- 取引先入力しない科目に共通取引先以外が入力されている場合でもエラーとせず、共通取引先に補正して登録できるようになりました。
- 税区分・消費税額を必須項目にしないように緩和されました。
- 補助科目名・取引先名・セグメント名のマスター自動登録時に名称の半角変換・法人格省略削除機能が追加されました。
- 部門マスターの自動登録機能が追加されました。

以上